

活動団体： (認定)特定非営利活動法人

シェア=国際保健協力市民の会

～Health for All すべての人に健康を～

団体の活動



シェアは、健康で平和な世界を全ての人とわかちあう(シェア)ために、草の根の立場から、保健医療を中心として国際協力活動を行なっている民間団体(NGO)です。全ての人々が心身共に健康に暮らせる社会を目指し、”いのちを守る人を育てる”支援活動を、カンボジア、東ティモール、日本で進めています。

<https://share.or.jp/>



村での保健教育の様子



村の保健ボランティア会議の様子

インターンプロフィール

溝口 紗季子



小学生時代より国際開発に興味を持つ。大学で社会福祉・精神保健福祉、大学院修士課程で国際開発を専攻。卒業後、2019年1月よりシェア=国際保健協力市民の会の長期インターンとして活動。

所属団体で活動するきっかけ

アジアを拠点とした国際開発の職を探していたところ、当会カンボジア事務所インターンの募集を知りました。元々、保健・福祉に関心があり、地域の人が地域を育てる当会の考え方に強く惹かれることから、ここしかないと思い応募しました。

どのような業務(活動)をおこなっているか

当会カンボジア事務所で、会計業務をはじめとするアドミニ業務を中心に行なっています。その他は広報活動や、日本からの訪問者が視察に訪れた際のロジスティックな面での業務も行っています。

スキルアップのためにしていること

読書や TED Talk から様々な分野の知識やアイデアを得るようにしています。また、カンボジアで行われる会議などには積極的に参加を心がけ、人との関係づくりや情報収集、カンボジアを知ることに努めています。

海外研修について ~どこで何を行う予定？

カンボジア・プレアビヒア事務所で上記の業務を1月から行なっています。

今後のビジョンは？

どんな国にいても、地域の強みや、そこにいる人々の強みを活かせる活動に携わっていければと思っています。

国際協力分野で活動を目指す人へのメッセージ

様々な国際協力の関わり方があります。自分がどのように携わってみたいことを模索し、小さな一歩から活動をはじめてみてください。

団体アピール

シェアは、プライマリ・ヘルス・ケアの理念をもとに、地域の人々の健康が地域の人々の手によって守られるようにサポートしています。